

カートリッジガス瞬間湯沸器検査規程検討専門委員会の 設置について

1. 検討の背景

カートリッジガスを燃料とした移動型の瞬間湯沸器については、液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律により、特定液化石油ガス器具等に指定されており、液化石油ガス器具等の技術上の基準に関する省令（以下「省令」）を満たす必要がある。省令 別表第3（第11条、第13条関係）に性能を満たす技術的内容の例は通達「20151130 商局第1号(平成28年1月22日)」にて示されているが、「開放式若しくは密閉式又は屋外式瞬間湯沸器」の基準は、カートリッジガスを用いる想定基準となっていない。

そのため、一般社団法人日本ガス石油機器工業会より、燃料にカートリッジガスを用いる瞬間湯沸器が省令を満たすために必要な技術基準を検討し、JIA 検査規程として制定するよう要望があり、カートリッジガス瞬間湯沸器検査規程検討専門委員会を設置し検討することとした。

2. 主な検討の内容

省令 別表3に示されている技術的内容を基に対応する試験方法を具体的に規定した検査規程を作成するとともに、省令 別表3に示されている基準以外にも、カートリッジガス瞬間湯沸器として必要と考えられる項目を規定するか検討する。

3. 検討体制

ガス機器技術基準等調査委員会の下部組織としてカートリッジガス瞬間湯沸器検査規程検討専門委員会を設置し、2020年度を目途に、関係団体、製造事業者及びJIAにて検査規程の制定について検討を行う。